

特許調査のプロによるパネルディスカッション！

AIツールの現状と活用方法

知財活動において様々なAIが活用されてきています。知財ポートフォリオの策定、特許調査、スクリーニング支援、明細書作成、特許性調査、契約書文言チェックなどの場面に適したAIツールがリリースされました。本講座では知財活動で使えるAIツールを紹介し、さらに生成AIを使ってそれらのツールをより効果的に活用する方法を二部構成で紹介します。

【パネラー】 西尾 潤 (アジア特許情報研究会、㈱ユポ・コーポレーション 開発研究所)
安藤 俊幸 (アジア特許情報研究会、花王㈱ 知的財産部)
酒井 美里 (スマートワークス㈱ 代表取締役、元セイコーエプソン㈱ 知的財産本部)

【日 時】 2024年7月12日(金) 14:00-17:00 (13:00 受付開始)
※東京会場は、17:10-18:00に懇親会あり(事前にお申し出ください。)

【場 所】 ハイブリッド形式； 東京会場受講 / オンライン受講(Teams)
東京会場アクセス：<https://www.jpds.co.jp/company/access.html>

【参加費】 東京会場 6,000円/名(税込6,600円) / オンライン 3,000円/名(税込3,300円)

【定 員】 東京会場35名 / オンライン70名 (先着順受付)

【申込期限】 2024年6月28日

【対 象】 特許調査担当者の初級者以上

【プログラム】

- | | |
|-------------|---|
| 14:00-14:10 | ご挨拶、パネラーご紹介 |
| 14:10-15:30 | 第一部 講演「AIツールの現状と活用方法」 ※ツールデモあり
・ 知財活動向けAIツールの紹介
・ AIの中はどうか？
・ 生成AIでできること、できないこと
・ 生成AIを使ってAIツールを強化する方法
・ 自社専用のAIツールを作るには
・ 社内分類用多値分類を作るには |
| 15:30-15:40 | 休憩 |
| 15:40-17:00 | 第二部 パネルディスカッション & 質問タイム (東京会場のみ)
・ 特許調査の目的地を決めることが大事
・ 特許文書の読み方に強弱をつける(ランキング上位の文書はじっくり読む)
・ 無効資料調査用ピンポイント調査のコツ
・ 侵害予防調査、無効資料調査をどこまでAIに任せられるか？ |
| 17:00-17:10 | 休憩 |
| 17:10-18:00 | 懇親会 (東京会場のみ) |

【お申込み】

当社ホームページよりお申し込みください。

https://www.jpds.co.jp/temp_seminar/application.html

【備考】

- セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたら、事前にお申し出下さい。セミナー当日に可能な限りお答えさせていただきます。
- オンラインご参加の方は、第一部、第二部とも聴講のみのご参加とさせていただきます。(質疑応答には対応いたしません。)